

点となっている。司会業務は、結婚式の司会を中心に多数を受注、また事務所を会場にしたハウスウエディングも実施した。Webコンテンツ制作では、山形市内のホテルや地域FMラジオ局のホームページを制作した。イベントプロデュースでは、県・市主催の各種イベント、番組ロケ、その他県内外のイベントのプロデュースや進行を受注した。

現在、オリジナルブランド品の制作とインターネットによる販売を企画中であり、県内のニット製造業者や東京のデザイナーと連携して、事業を進めている。知名度の高さを活かして、大きな成果が期待できる。



組合事務所

## 地 場 産 業 組 合

特産品の「すいか糖」を  
製造・販売し、地域をPR

### もとなり本舗 企業組合

住 所	〒999-4227 尾花沢市中町4-5		
電話番号	0237-23-3888	F A X	0237-23-3887
設 立	平成17年7月	出 資 金	4,500千円
主な業種	農産加工品の製造・販売業		
組織形態	集中型企業組合		
組合員数	10人	組合従業員	1人
		専従理事	1人
U R L	<a href="http://www3.ic-net.or.jp/~yume-fac/">http:// www3.ic-net.or.jp/~yume-fac/</a>		

すいか糖をはじめとする尾花沢市特産品を、商店街の空き店舗を活用した観光物産施設や取扱店を通じて販売するとともに、県内外の観光イベントに出品してPRに努めている。



すいか糖

地元の農家で、規格外のため販売できず処分されるすいかを有効活用するために、昔から健康食品として食されていた「すいか糖」の商品化に着手。出荷できないすいかを回収して、製造所で煮詰め、瓶詰めした商品として売り出した。すいか糖以外の通年型商品の開発にも取り組んでおり、尾花沢市の特産品を、年間を通して県内外にPRし、販売することを目的に活動している。数年前から代表が個人事業として取り組んでいたが、企業としての信頼度を高めるために、平成17年7月に企業組合を設立した。

「すいか糖」を中心とした尾花沢市特産商品の開発・販売と、商店街の空き店舗を活用した観光物産

施設「夢ファクトリー」の運営が事業の中心である。原料となるすいかは農家から規格外のものを安価に提供してもらい、製造所で煮詰め、100グラムの瓶詰め商品として販売している。販売経路は、観光物産施設、スーパー等の取扱店、通信販売業者、首都圏で開催される観光イベント会場等である。現在、すいか糖以外の通年型商品の開発にも力を入れており、日配品・石鹸・化粧品・入浴剤等を試作中である。

中心商品のすいか糖の販売実績は、月平均400~500個程度と目標の半分程度にとどまっているが、取扱店は徐々の増加しており、今後の販売拡大が望める。1次加工した液状の製品を、菓子製造業向け等に供給することも検討中であり、まとまった量の販売も期待できる。代表の三浦氏を中心とした多面的な活動により、新聞などのマスコミに取り上げられる機会も多く、すいか糖と尾花沢のPRを図り、地域の活性化につなげるという目的はある程度実現しているといえる。



パンフレット